



INDIUM CORPORATION OF AMERICA ® ¥EUROPE □ ¥ASIA-PACIFIC □  
/INDIUM CORPORATION (SUZHOU) □  
安全データシート

### 1. 製品および会社情報

製品特定名: INDALLOYフラックス2

SDS番号: SDS- LF002

改訂日: 2014年10月16日

製品の用途: 産業用 - 熔融性フラックス

#### 製造者:

##### 米国:

The Indium Corporation of America  
1676 Lincoln Ave., Utica NY 13502  
電話: (315)853-4900  
nswarts@indium.com

##### 緊急連絡先:

CHEMTREC 24時間対応  
米国内: 1 (800) 424-9300  
米国外: +1 (703) 527-3887

##### ヨーロッパ:

Indium Corporation of Europe  
7 Newmarket Ct.  
Kingston, Milton Keynes, UK, MK 10 OAG  
電話: +44 [0] 1908 580400

##### 中国:

镗泰科技(苏州)有限公司  
中国江苏苏州工业园区  
星龙街428号  
苏春工业坊  
14C单元  
邮编: 215126  
電話: (86) 512-6283-4900

##### アジア:

Indium Corporation of America  
アジア太平洋事業部 - シンガポール  
29 Kian Teck Avenue  
Singapore 628908  
電話: +65 6268-8678



## 2. 危険有害性の要約

### 主な侵入経路:

眼 吸入 皮膚 摂取 NTP IARC OSHA 該当なし

### 発がん性物質指定リスト

### GHS分類:



注意喚起語: 危険

### 危険有害性情報

H303 飲み込むと有害のおそれ  
 H313 皮膚に接触すると有害のおそれ  
 H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

### 注意書き

P233 容器を密閉しておくこと  
 P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること  
 P270 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと  
 P273 環境への放出を避けること  
 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること  
 P362 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること  
 P301 + P310 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること  
 P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと  
 P304 + 341 吸入した場合: 呼吸が困難な場合に、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること  
 P305 + 351 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと(15分)  
 P405 施錠して保管すること  
 P501 内容物/容器は、国/地域/地方の規制に従って、認可を受けている廃棄物運搬業者を通じてリサイクル、危険  
 水処理処分または、処理すること。

### GHS区分:

皮膚腐食性。区分1B

眼の損傷 区分1

### 潜在的な健康影響:

**概要:** 危険、腐食性、やけどを引き起こす

**目に入った場合:** 目に激しい刺激性があり、直ちに除去しないと、目に重度の損傷を与える恐れがある。目に物質を接触させないこと。ミスとおよびヒュームは激しく眼を刺激することがある。

**飲み込んだ場合:** 飲み込むと有害のおそれがある。腐食性。口、喉および消化管系のやけどを引き起こす。

**吸入した場合:** 加熱蒸気を吸入すると有害のおそれがある。起動を激しく刺激する。過剰に暴露された場合の症状としては、衰弱、空咳、胸痛、息切れ、呼吸困難。

**皮膚に付着した場合:** 刺激またはやけどのおそれがある。組織に対して腐食性がある。

**慢性:** 長期にわたる、または頻繁な接触により、皮膚にやけどを引き起こすおそれがある。

**注意:** インジウムコーポレーションは同社製品一切を食用として製造、販売または推奨しません。

### 3. 組成および成分情報

成分	% wt	CAS登録番号/ EINECS	PEL mg/m <sup>3</sup>	TLV-TWA mg/m <sup>3</sup>	TLV-STEL mg/m <sup>3</sup>
リン酸	40-65	7664-38-2/231-633-2			
		(米国)	1	1	3
(オルトリン酸)		(EU)	-	1	2
		(カナダ)	-	1	3
		(シンガポール)	1	-	3
		(中国)	-	1	3
水	20	7732-18-5	N.E.	N.E.	N.E.
添加剤	15-40	-	N.E.	N.E.	N.E.
危険有害性を示さない					

IDLH(生命または健康に対する差し迫った危険):リン酸 - 1000 mg/m<sup>3</sup>

リスク警句: R34 N.E.=データなし

この製品の成分および製品性能に変更はありません。成分類の更新は、本製品の成分をより正確に表示するものです。

### 4. 応急措置

**目に入った場合:** まぶたを開き、多量のぬるま湯で15分以上目を洗浄する。刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること。

**飲み込んだ場合:** 被災者に意識があれば、訓練を受けた者の指示で吐かせる。意識のない者に、絶対に口から何も与えないこと。直ちに医師の診断、手当を受けること。

**吸入した場合:** 空気の新鮮な場所に搬出する。呼吸が停止している場合は、訓練を受けた者が人工呼吸または酸素を吸入する。医師の診断、手当を受けること。

**皮膚に付着した場合:** 汚染された衣類を脱ぎ、接触部分を水と石鹼で洗うこと。再使用する前に洗濯をすること。刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること。

## 5. 火災時の措置

引火点:	引火性なし	方法:	該当なし
自然発火温度:	データなし。		
燃焼限界:	限界データなし、可燃性／引火性なし。		
消火剤:	周囲の状況に応じた適切な消火器を使用する。		
特定の消火方法:	消火を行う者は、必ずNIOSH認定の自蔵式呼吸器(SCBA)と、完全防護衣を着用すること。火災に巻き込まれた場合、熱分解により、酸化りん、窒素酸化物およびアンモニアを含む可能性のある、有毒で刺激性のヒュームおよびガスを生成するおそれがある。ほとんどの金属との接触により、引火性の高い爆発性の水素ガスが発生する。		

## 6. 漏出時の措置

漏出または流出の処置:	呼吸用保護具及び適切な保護装置(「暴露防止及び保護措置」の部を参照)を着用する。該当場所の換気を行う。漏出した液はソーダ灰または石灰で吸収/中和し、化学物質廃棄物として処理する。
廃棄:	容器に回収する。直ちに掃除すること。連邦、州、地方自治体の規制に従い廃棄する。EUでは特別廃棄物規則を参照すること。水で洗い流して排水しないこと。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意:	使用していないときは容器を密閉しておくこと。漏れないよう注意する。加熱製品の吸入を避けること。眼、皮膚、衣類との接触を避ける。十分な換気を行うこと。
保管上の注意:	元の容器に密閉し、乾燥した冷暗所で保管する。熱、火気から遠ざけること。禁忌物質から遠ざけること。空の容器には製品の残留物が残っているため危険有害のおそれがある。目的以外の用途に再使用しないこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

工学的管理:	排気装置により空気中および暴露レベルを制御できる。
個人用保護措置:	
目の保護具:	安全眼鏡/ゴーグル。少しでもはねの危険性がある場合は保護面。
呼吸の保護具:	空気中濃度の上昇が予測されるまたはミストが非常に濃い特定の状況下では、当局承認または準拠表示のあるヒューム/酸性ガス化学物質カートリッジ付きの空気清浄マスクが推奨される。
皮膚の保護具:	互換性のある化学物質に耐性を持ったニトリルゴムまたはネオプレン手袋。ニトリルの最低厚さは0.11 mm。ネオプレンの最低厚さは0.45 mm。適宜、防護服、エプロン、腕カバー。メーカーの指示を確認すること。
その他:	作業場に洗眼器/シャワー。ヒューム/はねが多量に発生する場所でのコンタクトレンズの使用は避けること。
労働/衛生上の	適切な整理整頓を行う。漏れは直ちに掃除すること。作業場での飲食、喫煙は避けること。作業場を離れる

**予防措置:** 際は、水と石鹼でよく手を洗うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観:	透明液体	沸点:	データなし
臭い:	なし	融点:	該当なし
比重:	1.53	pH:	腐食性 <1.5
蒸気圧:	該当なし。	水に対する溶解度:	溶性
蒸気密度:	(空気=1)空気より重い		

## 10. 安定性及び反応性

一般:	安定している。
避けるべき条件:	超高温
禁忌物質:	強塩基に激しく反応する。活性金属、アルカリ性物質
危険有害性のある分解/ 燃焼:	高温で有毒な酸化リン/窒素化合物およびアンモニアを排出することがある。
危険有害性のある重合:	起こらない。
危険な反応:	普通鋼および合金に対して強い腐食性。引火性および爆発性の水素ガスを発生するおそれがある。金属に対して腐食性。

## 11. 有害性情報

発がん性: NTP: なし  
OSHA: なし  
IARC: なし

LD50:リン酸:3,500 - 経口 - ラット

LC50:>1,260 - 吸入 - ウサギ

製品の刺激性: はんだ作業中に放出されたヒュームは刺激性のおそれがある。標的臓器: 眼、皮膚、呼吸器系

化学物質毒性データ総覧: TB6300000

## 12. 環境影響情報

未テスト。

pHの非常に低い溶液は水生生物に有害であることが予想される。水溶性、水系で分散する。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄方法: 連邦、州、地方自治体の環境規制全てに従い廃棄すること。ヨーロッパでは欧州廃棄物カタログ(EWC)に従うこと。成分は腐食性に分類される。いかなる下水または水域にも廃棄してはならない。

## 14. 輸送上の注意

該当規則及び要求に従って輸送すること。

国連番号1805、リン酸(水溶液)、8、PG III



緊急対応用ガイドブック:ガイド番号154

腐食性ラベル

## 15. 適用法令

本製品安全データシート(MSDS)の情報は、ここに発布された米国労働安全衛生法(Occupational Safety and Health Act)(29 CFR 1910.1200 ET.SEQ.)の要求に適合している。

本製品はカナダ管理製品規則(Controlled Products Regulations:CPR)規定の危険基準に従い分類されている。



カナダWHMIS分類:E - 腐食性物質

本製品はシンガポール共和国産業衛生局(Dept. of Industrial Health)規定のガイドラインに従い分類されている。

本製品は、中国労働衛生基準GBZ2-2002、職場における有害物質の暴露限界(Occupational Exposure Limit for Hazardous Agents in the Workplace)を使用して分類されている。

本製品はメキシコ規則NOM-018-STPS-2000及びNOM-010-STPS-1999に従い分類されている。

RoHS指令準拠(2011/65/EU/RoHS2)

SARA 313リスト - 40 CFR 372.65 - 該当なし

すべての成分は米国環境保護庁(EPA)のTSCAリストに記載されている。

CERCLA RQ:リン酸5000ポンド

EC分類、包装、表示要求:

製品のシンボルと危険有害性分類

X<sub>n</sub>, C

### リスク警句:

R34 やけどを引き起こす

### 安全警句:

S20/21 使用中は飲食、喫煙厳禁

S23	ヒューム／ガス／蒸気／霧を吸入してはならない
S24/25	皮膚および眼との接触を避ける
S36/37/39	適切な保護衣と手袋、保護眼鏡／保護面を着用すること
S28	皮膚と接触した場合、直ちに多量の石鹼と水で洗浄すること
S26	眼と接触した場合は、直ちに多量の水で洗い意思の診断を受けること

## 16.その他の情報

HMISの危険有害等級	健康:	3
	火災:	0
	反応性:	0
改訂日:	2014年10月16日	
作成者:	Indium Corporation of America、Nancy Swarts	
承認者:	Indium Corporation of America、Nancy Swarts	

記載及び推奨した内容は発行日時時点で、正確かつ信頼に足るものであると確信していますが、Indium Corporation of Americaはその正確性または信頼性を保証するものではなく、その使用者に起因する一切の損失または損害の責任を負いません。情報及び推奨は、使用者の参考と検討のために提供するもので、特定の使用についてそれらが適当かつ完全であると確信する責任は使用者にあります。購入者が本製品を再包装する場合は、健康、安全その他の必要情報が容器に表示されていることを保証するために、弁護士に相談してください。